

ぐんまの地図を調べる

調べ案内は、特定のテーマに関する資料情報や調べ方を紹介するものです。
今回のテーマは、「群馬県や県内市町村の地図を調べる」です。



01 調べるためのキーワードを考える

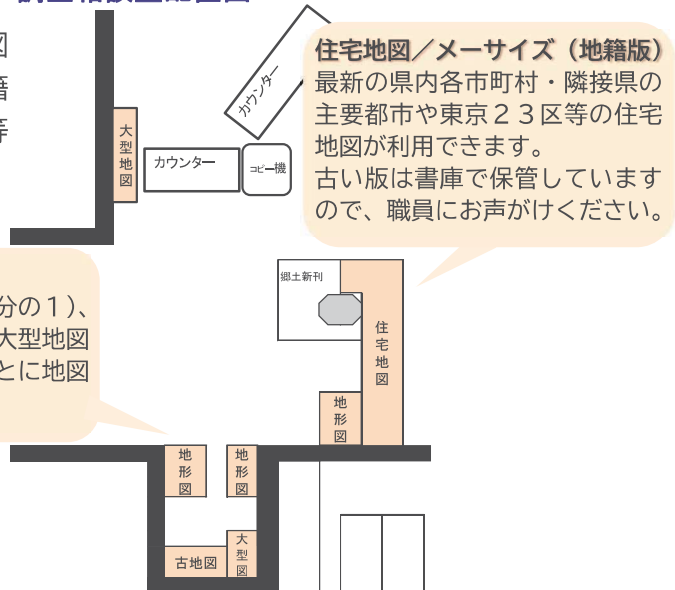
調べ始める前に、情報を探すカギとなるキーワードを考えます。さまざまなキーワードを組み合わせることで、知りたい情報にたどり着く可能性が広がります。

例 地図 全図 鳥瞰図 絵図 地籍図 明細図 住宅地図 地形図 MAP／マップ
火災保険特殊地図 都市計画図 土地分類基本調査 「前橋」「高崎」などの地域名 等

02 地図コーナーで調べる

当館2階調査相談室のカウンター南側に地図コーナーがあります。最新の県内住宅地図・地籍図のほか、地形図・火災保険特殊地図・古地図等の各種大型地図を地図ケースで保管しています。

調査相談室配置図



大型地図

地形図（2万5千分の1、5万分の1）、火災保険特殊地図、古地図等の大型地図があります。地形図は、地域ごとに地図ケースに入っています。



地図の豆知識

地図にはどんな種類がありますか？

地図には大きく分けて、「一般図」と「主題図」の2種類があります。

- 一般図** 地形・水系・交通路・集落など、地表の形態とそこに分布する事物を特にどれに重点をおくということなく、縮尺に応じて平均的に描き表した地図。空中写真の測量をもとに作られた地形図などがあります。
- 主題図** 特定の主題に重点をおいて書き表した地図。一般図に重ねて主題について表現することが多く様々な種類があります。都市計画図、防災地図、土地利用図、地質図、文化財マップなど。

「地図」以外の呼び方にはどんなものがありますか？

地図の古語として「絵図（えず）」という言葉が江戸時代頃まで使われていました。江戸幕府が諸国大名に作らせた国ごとの地図として「国絵図（くにえず）」があります。

通常の地図は垂直に見下ろして描きますが、高い視点から斜めに地表を見下ろす「鳥瞰図（ちょうかんず）」という地図もあります。山や建物が立体的に描かれるため、建物の高さなどの景色がわかります。

*出典 『地図学用語辞典 増補改訂版』日本国際地図学会地図用語専門部会／編集 技報堂出版 1998.2（請求記号：448.9R/7 82）

03

地図の分類や時代から調べる



(1) 分類記号(地図の種類)から探す

図書館の資料は、資料の主題(テーマ)ごとにまとまるよう、分類記号をつけて、本を並べています。

群馬県全体の地図は「K291.8 写真帳・地図」。市町村別地図は「K292～K297.2」に地域ごとに並べています。主題図は各主題(テーマ)の場所に並べていて、例えば、植生図は「K472 植物地理」、都市計画図は「K519.8 都市計画」にあります。

分類記号	K291.8	K292～K297.2	K369.3	K519.8	K613	K709
主題 (テーマ)	写真帳・地図	市町村別の 写真帳・地図	災害救助、 援護事業 (防災マップ)	都市計画、 自然保護	農業基礎学 (土壌分類図)	文化財、 芸術政策 (文化財地図)
種類	一般図		主題図			

《例えば以下のような資料があります》

資料情報	場所	請求記号	貸出可否
解説			
『群馬県道路地図 5版 (県別マップル10)』 昭文社 2022.6	2F 群馬資料	K291.8/+㊦ 26	×
群馬県全域をカバーするフルカラーの道路地図です。鉄道や高速道路のほか、官公署や道の駅などの情報も掲載されています。			
『群馬県管内地形図』 [群馬県] [197-]	2F 群馬大型	K291.8/+㊦ 00	×
国土地理院発行の2万5千分の1の地図を1970年代に製本したものです。県内及び県境各地域を収載。			
『群馬県都市計画図集 1993』 群馬県土木部都市計画課 1993.8	2F 群馬大型	K519.8/+G94/('93)	×
国土地理院発行の5万分の1地形図に都市計画区域を示した地図です。			
『土地分類基本調査 国土調査 榛名山』 群馬県農業局農業基盤整備課/編 群馬県農業局農業基盤整備課 2005.2	2F 群馬資料	K613/㊦ 52	○
土地利用計画策定の基礎資料としてまとめられたもので、5万分の1縮尺の地形分類図、表層地質図、土壌図、水系図、傾斜区分図、土地利用現況図が収録されています。各地域ごとに発行。			



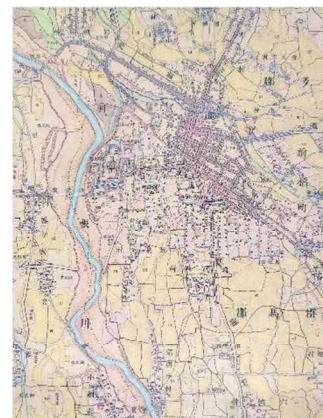
ちょっと小話・・・フランス式とドイツ式の地図？

明治13(1880)～19(1886)年に作製された「第一軍管地方2万分1迅速測図原図」が、近代の測量方法により広範な地域を実測した日本最初の地図と言われています。この地図は、明治政府が土地に不案内なことで苦戦した西南戦争(西南ノ役)の経験から、軍に正確な地図が必要であるとして作製されました。

地図の製作は当時の幕府陸軍を引き継いだ参謀本部が行いました。当時の陸軍はフランス軍制を採用していたため、地図表現もフランス式の彩色図が取り入れられました。植生や土地利用などが色彩豊かに表現されるとともに、明治16(1883)年までに作製された地図の外郭には「視図」と呼ばれる、風景や建物のスケッチが描かれるなど、芸術的価値の高いものとなっていました。

しかし、明治17(1881)年に測量を含む軍制全般がドイツ式に変わると、地図表現も墨一色刷りのドイツ式に変更されました。これは、地図の早期作成だけでなく、普仏戦争(ドイツ=プロイセンとフランスの戦争)でドイツが戦勝国となったことも影響したようです。これ以後の地図は「第一軍管地方2万分1迅速測図原図」を元に作られた地図を含めて、フランス式ではなくドイツ式で作られるようになりました。

当館ではフランス式、ドイツ式の本県分の地図(複製版)を所蔵しています。



前橋町の地図『明治前期測量 2万分1
フランス式彩色地図 群馬3』
(群馬県立図書館所蔵)

*参考文献 『地図っておもしろい! 4 もっと地図のことを調べよう』 早川 明夫/監修・著 国土社編集部/編集 国土社 2018.3 (請求記号: J448/㊦ 7Y/(4))
長岡 正利 (1991) 「明治前期の手書彩色関東実測図—第一軍管地方2万分1迅速測図原図解題」 『国土地理院時報』 第74号 1991年10月 p.22-32
『国土地理院 ことばのミニ辞典 ～第21回「迅速測図原図」～』 『国土地理院広報』 第598号 2018年4月 p.10

(2) 時代から探す：昭和 45（1970）年頃～現代

一般的な地図として、住宅地図・都市地図・地形図・空中写真があります。

また、当館所蔵の主題図のほとんどは、この時期に含まれます。主題図は一枚物の地図よりも、図書の付録や折り込み図となっていることが多いため、報告書や計画書等の図書から探す方法もあります。

《例えば以下のような資料があります》

資料情報	場所	請求記号	貸出可否
解説			
『渋川市 [渋川] 1 2024 02』 ゼンリン 2024. 2	2F 群馬資料	K295. 2/㊦ 07/2024-1	×
『太田市南住宅明細図（メーサイズ） 東武伊勢崎線以南記載 地籍版 改訂第 33 版 令和 6 年版』 刊広社 2024. 7	2F 群馬資料	K293. 2/㊦ 33/2024-2	×
民間企業が作成する住宅地図で、建物名・居住者名とその番地が記載されています。当館では、主に「ゼンリン住宅地図」（ゼンリン）「メーサイズ」（刊広社）を所蔵。地籍版は、用途地域、地籍番地が追加されています。一部地域は、1970 年代から所蔵しており、所蔵一覧はインターネット上に掲載しています。			
『航空写真集ぐんま』上毛新聞社出版局／企画・編集 上毛新聞社 1981. 10	2F 群馬大型	K291. 8/㊦ 1X/	○
1981. 4～8 月にかけて県内市町村の主要部等を約 2000m 上空から撮影した写真が 140 点あります。			

(3) 時代から探す：明治時代～昭和 45（1970）年頃

主な地図として、昭和初期に作られた火災保険特殊地図、明治時代に作られた迅速測図・営業便覧、明治後半から昭和初期に作られた大日本職業別明細図などがあります。

地域の変遷を伝えるため、市町村史の付録に地図が添えられていることもあります。

《例えば以下のような資料があります》

資料情報	場所	請求記号	貸出可否
解説			
『藤岡町 全図（火災保険特殊地図）』 都市製図社 1953. 3	2F 群馬地図	K296/㊦ 33/	×
日本火保図株式会社で作成した地番が確認できる藤岡町の地図を複製したもの。縮尺は 1 万分の 1。当館には、藤岡町を含め 20 市町の住宅地を中心とした地図があり、地図により縮尺が異なります。			
『第一軍管地方迅速測図』参謀本部陸軍部測量局／編 大日本測量資料調査部 [出版年不明]	2F 群馬書庫	K291. 8/S61/(1-34)	×
明治 20 年刊の複製で、縮尺は 2 万分の 1。デジタルライブラリーで閲覧可能。			

(4) 時代から探す：江戸時代以前

江戸幕府が作成を命じた国絵図のほか、村絵図、城絵図、城郭図、城下町図などがあります。複製図を集めた古地図集や県市町村史の口絵や付録などから地図を探します。

《例えば以下のような資料があります》

資料情報	場所	請求記号	貸出可否
解説			
『館林古環境復元図 館林城郭・城下町図 第 3 版』 館林市教育委員会文化振興課／編 2014. 3	2F 群馬資料	K297. 2/㊦ 43	○
江戸時代末の館林城の城郭や城下町を現在の地図に投影したもののほか、江戸時代の絵図の複製が収録。			

04

インターネットで調べる



官公庁のウェブサイトではハザードマップや観光地図などの各種地図が公開されています。また、民間企業や団体が提供している特定の施設等を検索できる地図サービスがあります。地図そのものの公開だけでなく、利用者が自ら地図を作成・加工できるよう、位置情報等の地理空間情報（データセット）を提供している場合もあります。インターネットは検索がしやすく便利ですが、信頼できる情報が気を付けて利用しましょう。

《例えば以下のようなウェブサイトがあります》[情報確認日：令和6年1月6日]

◆群馬県立図書館デジタルライブラリー

URL：https://www.library.pref.gunma.jp/探す・調べる/デジタルライブラリー

解説：群馬県立図書館や県内7市町の図書館が所蔵する貴重な資料をデジタル化して公開しています。著作権保護期間の満了した絵図・古地図等を閲覧することができます。

◆マッピングぐんま

URL：https://mapping-gunma.pref.gunma.jp/pref-gunma/Portal

解説：群馬県が保有する地図情報を閲覧できるポータルサイトです。土砂災害警戒区域や埋蔵文化財包蔵地（遺跡）区域などの地図が、テーマごとにまとめられています。

◆地理空間情報ライブラリー

URL：https://geolib.gsi.go.jp/

解説：国土地理院や国・自治体が提供する地図・空中写真等を検索・閲覧できます。例えば、最新の日本の国土地図のほか、地形図、空中写真、色別標高図など、様々な種類の地図を閲覧できる「地理院地図（電子国土Web）」や、明治以降の各地域地図や空中写真を検索・閲覧できる「地図・空中写真閲覧サービス」などがあります。

◆国立公文書館デジタルアーカイブ

URL：https://www.digital.archives.go.jp/

解説：重要文化財となっている国絵図等の高解像度のデジタルデータが閲覧できます。群馬県の地図には、天保国絵図の「上野国」や正保城絵図の「上野国沼田城絵図」があります。

05

関連機関等を利用する



調査に役立つ関連機関を紹介します。

◆群馬県立文書館

URL：https://www.pref.gunma.jp/site/monjyokan/

解説：明治時代に作成された壬申地券地引絵図や江戸時代以前の国絵図・村絵図など、歴史的価値の高い資料が保管されています。「目録検索」から検索ができます。

今回、ご紹介した資料以外にも、さまざまな資料があります。本テーマに限らず、調査をしていて困ったときには、お気軽に2階調査相談室にご相談ください。職員が調査のお手伝いをいたします。

発行日：令和7(2025)年1月31日

発行：群馬県立図書館（編集：調査相談係）

群馬県前橋市日吉町1-9-1 TEL 027(231)3008 FAX 027(235)4196